

教 科	科目名		
理科	化学Ⅱ		
科目の種類	単位	形態	講座定員
3年エリア必修	3	通年	40人

科 目 に つ い て	科目の概要	化学Ⅰでの学習内容をふまえ、化学的な事物・現象についての観察、実験などを行い、自然に対する関心や探究心を高め、化学的に探究する能力と態度を学ぶとともに、基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な自然観を養う。	選択条件	自然科学エリア必修
			授業形態	一般教室での講義と化学室での実験・実習。
	年間の授業内容	■1学期 30時間(中間テスト18時間、期末テスト12時間) 1. 物質の構造と物質の状態 <ul style="list-style-type: none"> ・ 粒子の結合 ・ 物質の三態 ・ 気体 ・ 溶液 	教科書・使用教材	教科書: 精解 化学Ⅱ(数研出版)
		■2学期 45時間(中間テスト21時間、期末テスト24時間) 2. 化学反応の速さと化学平衡 <ul style="list-style-type: none"> ・ 化学反応の速さと化学反応のしくみ ・ 化学平衡 3. 生活と物質 <ul style="list-style-type: none"> ・ 食品の化学 ・ 衣料の化学 ・ 材料の化学 		問題集: トライアル化学Ⅱ 638円 (数研出版)
		■3学期 30時間(期末テスト30時間) 4. 生命と物質 <ul style="list-style-type: none"> ・ 生命の化学 ・ 薬品の化学 5. 課題研究 <ul style="list-style-type: none"> ・ 課題研究の進め方 ・ 課題研究の題目 	評価の観点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期試験(小テストも含む)、授業(実験・実習・レポート)等を通して基本的な知識理解や操作が身に付いているかどうかを評価する。 ・ 4つの観点: 関心意欲態度・思考判断・観察実験の技法表現・知識理解
			評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期試験。課題、実験や授業へ取り組む態度、姿勢、意欲、関心、出席状況を総合的に評価する。 ・ 欠課時間が規定の数を越えた者は10評定で「1」とする
	備考			